

認知症予防
歯周病PG菌
アミロイドβ
タンパク質

定期的な口腔ケアで認知症を予防しよう ～しっかり噛み、唾液をだすことが大事～



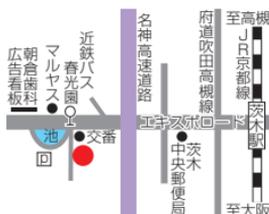
歯学博士 朝倉勉 院長
大阪大学歯学部歯科医師
臨床研修指導医
(社)日本歯科先端技術
研究所指導医
日本糖尿病協会
歯科医師登録医

朝倉歯科医院/本院

かかりつけ歯科医機能強化型診療所
大阪大学歯学部臨床研修施設

☎072-625-2001

茨木市南春日丘1-1-19
朝倉デンタルビル 春日丘交番隣り



☎0120-468-321
<http://asakura-dental.com>

アルツハイマー型認知症の発症は脳のゴミであるアミロイドβタンパク質が溜まっていき脳の神経細胞が死滅していくことが原因です。来年には、アミロイドβタンパク質を減少させる新薬レカネマブが承認申請されます。歯周病があるとPg菌が血液脳関門に侵入し、免疫細胞の過剰反応によりアミロイドβが増加します。しっかりと噛めれば、唾液が分泌促進され、これを分解するネプリライ酵素を増やし、認知症予防に効果的です。その為に

は慢性炎症を改善する口腔ケアを受けましょう。不幸にも歯を失った時は入れ歯で咀嚼力を回復すると要介護の原因となる転倒・骨折を予防できます。口は健康の入口、生活習慣の改善、運動、睡眠に加え、よく噛み栄養を摂

取することを心掛けましょう。

【歯科セカンドオピニオン外来】

歯周病、口腔ケア、入れ歯、咬み合わせ、インプラント、口臭、訪問診療、矯正、CT画像診断、ホワイトニング、審美歯科、ホワイトニング、金属アレルギーなどはお気軽にご相談ください。

歯の悩み相談は春日丘本院で院長が行っております。